

双葉の園 園だより

第379号 令和 4年 4月 4日 発行

サクラの花が咲き、若葉の萌出る、心うきうきする季節になりました。
ご進級、ご入園おめでとうございます。

新入園の方には説明会でもお話ししましたが、あらためて双葉の園はどのような保育園かということを紹介したいと思います。私たちはお子さんの人生の始まりの時期、最も重要な 0 歳から 6 歳までをお預かりしています。

保育園での生活は多くの学びがあり、この時期に自他の痛みをわかり、人のことを思いやる気持ちが芽生えてきます。逆にこの時期をのがすとそういう感情は育ちにくいとさえ言われています。

先日ヘレン・ケラーの自伝を 50 数年ぶりに読んでみました。ヘレン・ケラーは、1 歳半の頃に病気になり、目も見えず、耳も聞こえず、口もきけなくなりました。7 歳でサリバン先生に出会うまでの記憶は暗闇の中で、言葉とその意味も知らずに過ごしていました。しかし単語と事物の関係が分かってからの成長はとても信じられないほどの速度で進歩します。その時の学びの過程は、私たちもおそらく似たような経験をしているはずですが、2 歳ごろまでの記憶は(私は)ありません。

7 歳のヘレンは、言葉に意味があるということをごどのように理解したのか、その過程を覚えているので自伝に書き残してくれています。おそらく子ども達一人一人が言葉を獲得するためには、7 歳のヘレンと同じような体験を生まれてから数か月の間にしてきたのだらうと思います。

○ 自分が小さい赤ん坊になったことを想像してみてください。人の声は聞こえても、それをどうして言葉だと分かったのでしょうか？

言葉と音の意味する関係がなぜわかったのでしょうか？不思議ですね！

そのうち常に自分と一緒にいて自分が泣けば答えてくれた親が自分とは違う人だということに気が付きます。今までは親も自分も一心同体と思っていたのに、親は別の人格を持っている事に気が付いたわけです。

これも大変な発見です。

☆ この時期は、主に 2 歳ごろから始まります。第一の独立期、よく言うイヤイヤ期です。

しかしイヤイヤ期というのは、現象をとらえて表現しただけで、その内容は、「親からの独立宣言です」意味を考えれば独立期がふさわしいと思い到りました。この言葉が世間に広まればイヤイヤ期の持つ意味をプラスに考えられるのもったいないと思います。

それから他の子のことも意識できるようになり、4 歳以上になると共同で遊ぶことも多くなってきます。

この様に保育園の時代は、子ども達にとっては、毎日毎日が学びの連続で、日常の生活は常に新しい冒険の世界です。

☆ 1歳児などは、時には他の子の持っているおもちゃを自分のものだと思ってしまい（今までは目につくものはすべて自分のものでしたから、当然です。）無理に取ろうとします。そうすると取られそうになった子も同じように自分のものだと思っているわけですから決して引きません。大体は、カづくで解決しようとしています。

・・・どうでしょう？なんだか国際紛争もこのレベルなのではないかと思いませんか？

これは、どのように解決できるのでしょうか？

保育士たちは、こういうところを見ると、喧嘩をさせておくわけにはいかないのです、他のおもちゃを見せたり、順番を教えるとお話しするのですが、なかなか納得はできません。

以前は、保育士が教える立場とっていましたから、「こういう時は謝りなさい・・・。」などと決めていた時代もありますが、今では難しいけれど子どもたちが考えて解決するように仕向けるようにしています。

すぐに解決できるとは私たちも思ってはいませんが、自分がされて嫌なことはわかりますから・・・。

自分がされて嫌なら人も嫌だろうという想像は小さい子にも出来ます。（ただし当事者になるとなかなかわかりません。）

世界は、人種や宗教、利害関係、貧富の格差、それまでの積み上げられた歴史・・・もっと複雑なのは言うまでもありませんが、保育園での様々な体験がこの人たちの人生を豊かにし、この人


たちが幸せな保育園時代を過ごし、考える時間と習慣さえあれば平和な世の中を作る基礎となります。

私たちは、このように子どもたちを信じて毎日保育に当たっています。

○ 保育園は多くの学びの場であるけれども、学ぶためには自由が必要です。自由な遊びが楽しくて、その比率が大きければ大きいほどリスクも高くなります。人と人の距離が近いといさかひも起こります。仲が良いほど喧嘩をします。

保育園とはそういうところだということをご承知おきください。






進級・入園 おめでとうございます！

新しいクラスの担任より、新年度のご挨拶をさせていただきます。

一年間よろしくお祈いします。



ひよこ組

ご入園おめでとうございます。 いよいよ保育園生活が始まりますね！

はじめてのことだらけでドキドキ！ワクワク！な毎日かと思ひます。 それぞれのペースで子どもたちはもちろん保護者の方もゆっくり慣れていってくださいね。

ひよこ組ではまず、一人ひとりの生活リズムを大切によく寝て、よく食べ、よく遊び、安心して過ごせるよう、丁寧に寄り添っていきたく思ひます。

一年間よろしくお祈いします！

いちご組

ひよこ組のお部屋からとび出して、既に元気いっぱい遊んでいるいちご組！ 大好きな小園庭も近くなり、以前よりも遊べる時間も増えて靴下や帽子など外へ行く準備にも意欲的です。

そんないちご組のみんなとまた一年一緒に過ごすことがとても嬉しく、楽しみです。2クラス新入園児の子たちも増えるので、いちごの皆が新しい友だちにどう接していくのかも楽しみです。泣いたり笑ったりと様々なことを経験していく子どもたちの成長を共に見守っていきたく思ひます。

今年度もよろしくお祈いいたします。

みかん組

ご入園おめでとうございます。

初めての保育園で少し戸惑いを見せる子や、泣いてしまう子がいるかと思ひますが、一人ひとりの気持ちに寄り添った保育を心がけ、楽しく安心して過ごせるよう保護者の皆様と共に見守っていきたく思っております。

どうぞよろしくお祈いいたします！

もも組

ご入園おめでとうございます。

もも組のみんなが毎日楽しく安心して過ごせる場所になるように保育していきます。一人ひとりの素敵な部分をたくさん見つけて、言葉に出ない思いにも共感し、寄り添っていきたく思ひます。

園でのお子さんの様子をお伝えする際は、保護者の皆様にとっても話しやすく安心できる場所となるように努めていきますので、よろしくお祈いいたします。

うさぎ・りす・こじか組

新しいお部屋で新しいクラスでの生活、子どもたちと同じように私たち大人もドキドキワクワクしています♪

子どもたちの可愛いエピソードはもちろん、困ったエピソードなども気軽に楽しくお話していけたらな、と思ひています。

改めて一年間よろしくお祈いいたします！

にじ組

進級おめでとうございます！

にじ組になりいよいよ幼児クラスですね！幼児クラスになると今まで以上にできることが増えてきます！ 私たちも子どもたちの成長が楽しみです。

一年間よろしくお祈いします！

ほし組

進級おめでとうございます。

いよいよ幼児クラスの仲間入りですね。新しい環境を迎えワクワク、ドキドキさまざまな気持ちの子どもたちがいると思ひます。一人ひとりの気持ちを受け止め、しっかりと寄り添っていきたく思ひます。

この一年、子どもたちのたくさんの“初めて”と一緒に体験し、楽しんで過ごしたいと思ひています。

一年間よろしくお祈いいたします！

はな組

より一層“友だち”の存在が大きくなるはな組 たくさんのやりとり、遊びを通して、思いきり楽しい一年にしていけたらと思ひます。

一年間よろしくお祈いいたします！

ひかり組

進級おめでとうございます。

ついに保育園の一番お兄さんお姉さんですね。ひかり組になることをとても喜んでいたので、これから一緒に過ごせることを嬉しく思ひます。友だちとの関りを喜びながら笑顔あふれるクラスにしたいです。

一年間よろしくお祈いいたします。



4がつうまれの おともだち



ひよこ

にじ
ほし

いちご

はな

みかん

ひかり

りす
うさぎ
こじか



今月のうた



ひよこ

チューリップ
ちょうちょう

うさぎ

チューリップ

いちご

おはながわらった

りす
こじか

チューリップ
春が来た

もも

チューリップ

にじ
ほし

手をたたきましょう

みかん

おはながわらった
チューリップ
ちょうちょう
いしんいしんいしん

はな

はるがきたんだ

ひかり

さんぽ

